



FAX: 03-3261-2263

信頼と実績の50年目 株式会社 田畑書店

1月28日全国発売

吉田類「都市またぎ酒場放浪記」(20年12月31日/BS-TBS)では旅と酒を愛する牧水が取り上げられました。本書も新聞紙面・文学系YOUTUBEチャンネルでの紹介を予定しています。

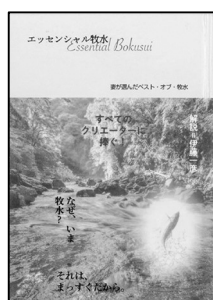
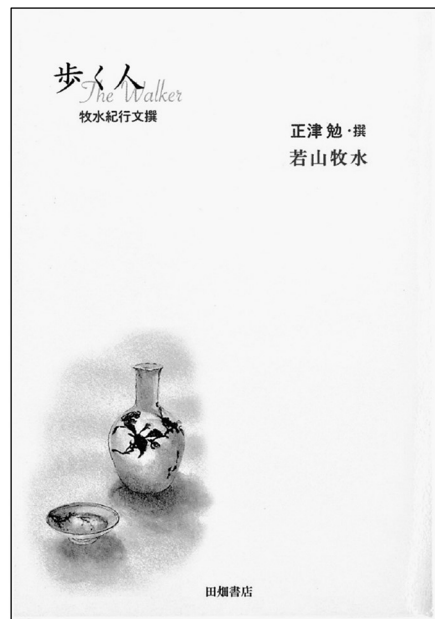
田畑書店 ポケットスタンダード 第9弾  
牧水エッセイ・シリーズ3部作完結編

# 歩く人 牧水紀行文撰

若山 牧水 著 / 正津 勉 撰・解説

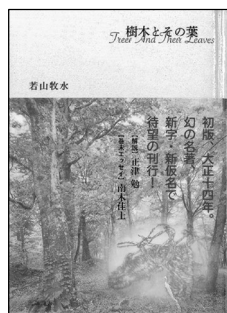
価格 1,400円 + 税 文庫判 上製 288ページ  
ISBN:978-4-8038-0369-69-3

人生というロング・トレイルを、歌いながら歩きとおした男がいた——旅と酒をこよなく愛した牧水の数多くの紀行文から、傑作のみを選びすぐったトラベルライティングの決定版！(解説=正津勉)



## 牧水エッセイ・シリーズ第1弾 エッセンシャル牧水

伴侶として、歌道の同士として牧水の人生をつぶさに見てきた妻・喜志子が、牧水の真髓を伝えようと雑誌の扉に厳選して載せた歌論と短歌を一冊に！あらゆるジャンルのクリエイターに刺激を与える〈必携の書〉！(解説=伊藤一彦)



## 牧水エッセイ・シリーズ第2弾 樹木とその葉

静岡県沼津市。壮麗な富士を仰ぎ見る地に居を定め、創作に邁進する牧水。最も充実した日々にしたためたエッセイが一冊に。牧水の人間的魅力が最高度の日本語に結実した幻の書！(解説=正津勉/巻末エッセイ=南木佳士)

若山 牧水 1885(明治18)年、宮崎県生まれ。延岡中学時代から作歌を始める。早大英文科卒。早大の同級生に北原白秋、土岐善麿らがいた。愛唱性に富んだリズムカルな作風に特徴があり、「白玉の歯にしみとほる秋の夜の酒はしづかに飲むべかりけれ」など、人口に膾炙される歌が多い。1928年自宅で死去。享年43歳

注文書	田畑書店ポケットスタンダード好評既刊	牧水エッセイシリーズ 最新刊・第3巻	1月28日全国発売 歩く人 牧水紀行文撰 若山 牧水 著 / 正津 勉 撰・解説	冊	御担当者様 _____ 番線印
	牧水エッセイシリーズ 第1巻	樹木とその葉 若山 牧水 著	冊		
	牧水エッセイシリーズ 第2巻	エッセンシャル牧水 <small>妻が選んだベストオブ牧水</small> 若山 牧水 著	冊		
	現在3刷	根に帰る落葉は <small>読売・毎日・道新 静新他紹介!</small> 南木 佳士 著	冊		
	20年8月8日発売	子どもと孤独 エリス・ボールディング 著 / 小泉 文子 訳	冊		
	現在7刷	これは水です <small>思いやりのある生きかたについて大切な機会に少し考えてみたこと</small> デビット・フォスター・ウォレス 著 / 阿部 重夫 訳	冊		
	現在4刷	人は考えたとおりの人間になる ジェームズ・アレン 著 / 柳平 彬 訳	冊		
	わたしを生きる <small>現代語訳『正法眼蔵・現成公案』</small> 村田 和樹 著	冊	返本は無期限で承ります 日販・トーハン・楽天 八木書店・弊社直接取引 受注 FAX 03-3261-2263 メール・電話でもご相談ください		